

「樹木医学」の世界

自然環境評価学分野: <http://hyoka.nenv.k.u-tokyo.ac.jp/>

MRIって？

MRI(核磁気共鳴画像)は、脳や内臓の病気を、手術をせずに見るために病院で使われている装置です。私たちの研究室では、樹木の茎の中を流れる水の様子を観察するために、世界で1台しかない樹木専用の小型MRIを特注で製作してもらいました。

樹木の体内の水の流れを可視化する

樹木の幹や枝は、道管や仮道管(かどうかん)という細い管が集まってできており、その中を水が流れています。病気や傷によって気泡が入ると、水の流れがせき止められてしまいます。外からは見えない水の流れの様子を、MRIで観察することができます。

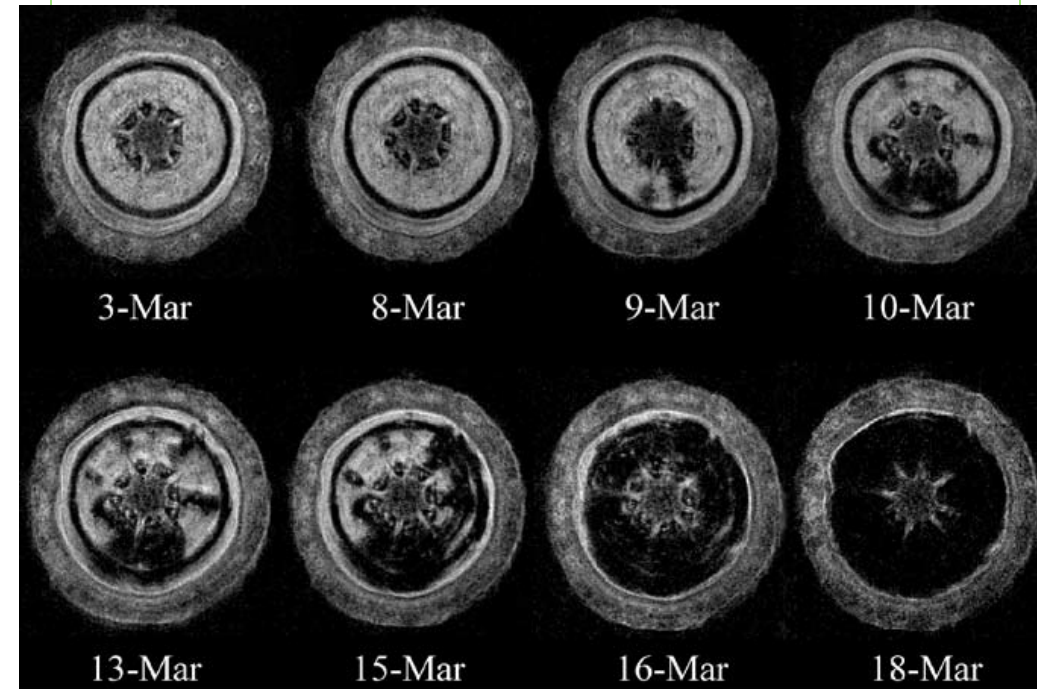
自分で撮った画像をプレゼント

MRIにより、数種類の樹木の苗木の中の水の様子を撮影してみましよう。

環境棟1F 102号室に集合！

関連展示: 自然環境評価学分野の研究紹介

連絡先: 東京大学 大学院新領域創成科学研究科 自然環境学専攻
福田健二 <fukuda@k.u-tokyo.ac.jp>



マツノザイセンチュウ(病原体)が感染したために、マツの幹の内部で水の流れない部分(黒いしみ)が広がっていく様子